



# 志保井が丘

平成27年12月17日

第18号

生徒数 1年46名 2年52名 3年59名 計157名 発行責任者：校長 半澤 敏

2学期もあとわずかになりました。学校では、2学期のまとめと仕上げに入りました。

3年生は、高校受験と卒業式に向かってひた走り、緊張感がみられます。その姿から、2年生も1年生も、近い将来の自分を想像し、学習に力を入れていることと思います。

また、1・2年の各学級では、「この1年間を振り返って」をテーマに話し合いを行ったり、「わが学級の10大ニュース」をみんなで話し合ったりしています。これは、自分たちの学級の歩みをしっかり押さえ、いくつかの成長点、反省点や改めたいこと、課題や問題点を出し合い、それらを来年の発展につなげていくことが目的です。

ご家庭でも、この1年間の出来事を振り返って、特にお子さまの心身の成長にかかわる事गरらを整理されてみてはいかがでしょうか。



## 脚下照顧

12月の初めに、生徒昇降口の生徒用下駄箱に「脚下照顧」の文字を掲示しました。

私の前任校の学区にある大昌寺という禅寺の玄関口に書かれていたのが、「脚下照顧」（きゃっかしょうこ）の文字です。「自分の足元を照らして、自分を顧みる」という意味です。わかりやすく言うと、脱いだ靴に自分の心の有り様が現れるということです。

脱ぎっぱなしのぼらぼらの靴や、無造作に下駄箱に放り込まれた靴は、自分の心も落ち着きをなくし、乱れていることの現れである。だから、脱いだ靴をそろえたり、靴のかかとをそろえて下駄箱に入れたりすることで、自分の心もそろえるという禅宗のことばです。

その他にも、学校生活の中では、同じような意味で「乱れた服装は心の乱れ」「乱れた机は心の乱れ」という状態があります。生徒は、学校生活の心得「志保井が丘」の「服装等のきまり」に従いきちんと制服を着こなし、その左胸ポケットにはきちんとネームプレートがついています。教室を移動するとき、自分の席を立つとき、机の上をきれいにして、きちんと椅子をしまっています。

しかし、制服のボタンを外したまま登校する。ネームプレートをつけていない。机の上に物が出っぱなし、椅子もしまっていないような状態は、その時のその生徒の心が落ち着かず乱れているからです。

考えてみると、私たちの「心」は目に見えないけれど、実は言葉づかいやしぐさ、言動などに見える形で現れるのです。

「脚下照顧」は、「足下を見なさい」から転じて「履き物をそろえましょう」と標語的に使われています。しかし、真意はもっと深いところにあります。脚下とは自分の足下。自分の足下を顧みるとは「我が身」や「我が心」を振り返れ、自分が今どうゆう立場にいるか、よく見極めて事に当たれと言うことです。

私たちは、日々次から次へと様々なことに流されて、自分のことを静かに見つめる機会があまりありません。「灯台もと暗し」というように、他人の事はよくわかりますが、自分のことはわかりにくいものです。

他人の批判はできても、自分の批判はなかなかできません。他人のことを論ずるより、

まず自分を見つめなくてははいけません。理想を高く持つならば、より足下をおろそかにしてはいけません。どんなに忙しいときでも、履き物をそろえて脱ぐくらい、心のゆとりが欲しいものです。心のゆとりができれば、自分自身の姿もよく見えてくるでしょう。

自分の履き物をそろえることは、そのまま自分の心の整理整頓となります。自分で履き物をきちんとそろえて脱げるようになったら、他人の履き物の乱れも直しましょう。

**履き物をそろえて脱ごう、心が落ち着く。履き物が乱れていたら、そっとそろえておこう。みんなの心が落ち着く。靴下も脱ぎ捨てないでください。**

ところで、玄関を見れば、その家のレベルや生活態度がよくわかるといます。玄関は家の顔です。履き物がきれいにそろっている家は、家族みんなの心がそろっているからでしょう。学校も同じです。

## 小中一貫教育中学校授業研究会を行いました



12月10日（木）に、飯野地区小中一貫教育中学校授業研究会を行いました。

1年1組が数学、1年2組が国語の授業を公開しました。授業研究会には、飯野地区の各小学校の先生方や本校の先生方が多数参加しました。数学は「比例と反比例」、国語は「芸術作品の鑑賞文を書く」という学習課題で、小学校での学習との接続や系統を考えた授業を公開しました。

公開授業の後は、各教科の研究協議と小中一貫教育の今後の進め方についての全体会や各部会が行われました。小学校と中学校で、学習内容や指導方法をいかに連続して、子どもたちの学びを連続的に深めたり、広げたりするか、これからも研究実践を続けていきます。



国語の授業（鑑賞作品の感想の交流）

### 表彰

#### ○松桜祭展示作品

- |        |                                  |
|--------|----------------------------------|
| 最優秀作品賞 | 3年 高野さん                          |
|        | 幼児のおもちゃ「手作り絵本」 題名「いないいないばあ！！」    |
| 優秀作品賞  | 3年 佐藤さん                          |
|        | 幼児のおもちゃ「手作り絵本」 題名「つくしちゃんおたんじょうび」 |
| 優秀作品賞  | 3年 藤野さん                          |
|        | 絵画作品「自分探しの旅」 題名「悩む自分」            |
| 優秀作品賞  | 3年 菅野さん                          |
|        | 絵画作品「自分探しの旅」 題名「夢を見つめて」          |

#### ○平成27年度福島市学校総合文化祭（美術作品）

- |    |         |      |       |  |
|----|---------|------|-------|--|
| 入賞 | 1年 安部さん | 高橋さん |       |  |
| 入賞 | 2年 川瀬さん | 関さん  | 村島さん  |  |
| 入賞 | 3年 藤野さん | 渡辺さん | 佐久間さん |  |
| 入賞 | 3年 菅野さん | 武田さん |       |  |

#### ○第59回J A共済福島県小・中学生書道コンクール

- |     |        |
|-----|--------|
| 奨励賞 | 3年 林さん |
|-----|--------|

#### ○第41回福島市福祉作品展（書写）

- |     |         |
|-----|---------|
| 市長賞 | 1年 齋藤さん |
|-----|---------|

※ 学校の教育活動に対する質問等がありましたらお電話ください。電話562-2325